

運動会作文紹介①

「みんなで協力した運動会」

A 組

私は、この運動会で協力して練習する大切さを実感しました。

初めて大縄跳びをやるとなったとき、私はただ全員で縄を跳ぶだけのシンプルな競技だと思っていました。しかし、実際にやってみると、全員で息を合わせて跳んだり、まわし手は 2 人でタイミングがずれないようにまわすなど、工夫しなければいけない点が多くありました。そのため、最初は男女別でも 10 回ほどしか跳べず、もう無理だと思っていました。

でも、跳ぶ列の順番を変えたり、全員で声を出したりして繰り返し練習を積み重ねていくうちに、どんどん記録が行進されていきました。そして本番では団結した成果が出て女子も男子も男女も記録を更新することができました。このとき、私はあきらめずにたくさん練習してきてよかったと、とてもうれしい気持ちになりました。

今年は優勝できなかったけれど、今年感じたうれしさや達成感を忘れずに、来年も全力で頑張りたいです。



「頑張った運動会」

A 組

僕は今回の運動会で頑張ったことが 2 つあります。

1 つめは行進やひばりランの練習です。最初の学年練習や全体練習では声が出なかったり足並みがそろわなかったりしていました。でもクラスで声や足並みをあわせたりしながら練習しているうちに次第に声や足並みが合ってくるようになりました。そして本場ではしっかり声を出して行えたので良かったです。

2 つめは大縄跳びです。最初の頃は男子だけで跳んでも全く跳べませんでした。でも次第に結構跳べるようになってきました。男女合同ではあまり跳べませんでした。5 回は跳べました。本番では男子、女子ともに 30 回以上も跳べて、合同では練習の時のベストの 5 回は跳べました。

3 年生の運動会ではリレーと大ムカデ競争があるので、その時もクラスの人達と心を合わせて頑張りたいです。

